

2020年 春の心の健康講座

《ご案内》

恒例の講座のご案内の時期がやってきました。

第一回目は、おなじみの増野先生です。第二回目は、当会の初の試みとして、かつての「入院森田療法」施設にスポットを当てます。その第一弾として「鈴木知準診療所」の治療者と入院体験者に語っていただきます。

森田療法の原点である入院森田療法の実際を明らかにし、今後の森田療法の発展に寄与できればと考えます。

またとないこの機会にお誘い合わせのうえ、ぜひお出かけ下さい。

(申込不要)

■第一回 3月28日(土) 13:30~15:30

テーマ; 「森田療法と出会えて」



増野 肇 (ルーテル学院大学名誉教授)

千葉大学文理学部英米文学科卒、東京慈恵医科大学卒。栃木県精神衛生センター所長、宇都宮大学、日本女子大学の大学教授、日本心理学会理事長をつとめた。1999年日本芸術療法学会賞受賞。 ※現在、「水曜講話」を主宰。

■第二回 4月25日(土) 13:30~16:00

テーマ; 「鈴木知準診療所の入院森田療法」—講演と座談会—



【講演】
講師;
岩木久満子
(顕メンタルクリニック院長)



畑野文夫氏

【座談会】
畑野文夫 (元講談社インクマガシ社長、コーディネーター)
小林悦男 (設計士)
羽鳥英昭 (元会社員)
金井 勉 (社会保険労務士)
光畑和良 (元会社員)

東邦大学医学部卒、東京慈恵医大精神医学教室入局後、第三病院、鈴木知準診療所にて入院と外来森田療法を学ぶ。

■会場 社会福祉法人かがやき会 就労センター「街」(まち) 3階 ※1階が

スワンベーカーリー&喫茶カフェタウン 新宿区中落合 1-6-21 (高良興生院跡地)

【最寄駅】西武新宿線「下落合」または「中井」駅、大江戸線「中井」駅から各8分

■定員 各回50名【申込み不要】 ■参加費 各回1,000円(ただし、保存会会員は無料、随時入会受付)

■問合せ 事務局(「街」2階。但し、火、水、金曜の10時~16時。担当; 足立)

☎03-3952-9975 Eメール; info@hozonkai.net

ホームページ; <http://www.hozonkai.net/> 「高良保存会」で検索

◎主催; 高良興生院・森田療法関連資料保存会

◎後援; 公益財団法人メンタルヘルス岡本記念財団

1 森田療法とは?

1919年頃、東京慈恵医大・初代精神科教授の森田正馬もりたしょうまにより編み出された我が国が世界に誇るべき神経症の治療法である。森田はフロイトと同時代人であり、この心理学の黎明期に、西では精神分析療法、東では森田療法が生み出されたこととなります。

森田療法は、何かにとらわれて心が流れなくなる状態を日記指導などを用いて段階的に打破し、「あるがまま」の健康的・創造的な心的状態へと変化させていく治療法です。原法は家庭的入院療法ですが、現在は実施できる施設が少なく、外来での森田療法が主流です。(HPより)

2 高良興生院とは?

森田正馬の下で森田療法を学んだ高良武久(東京慈恵医大名誉教授)が1940年に設立した森田療法を専門とした病院。また、ここは、森田療法を学ぶ場でもあり、多くの森田療法家が育っていきました。1995年に閉院となった後は、院長の阿部亨先生が、近くに森田療法専門のクリニックを開き、診療を継続されました。

3 鈴木知準診療所とは?

自ら神経症に悩んだ鈴木知準(1909~2007)が森田正馬から直接指導を受け全治したのち、東京大学医学部に進み、医者となる。1951年静岡市にて森田療法専門の診療所を開設し、1964年から東京中野区に移転。患者と生活を共にしながら森田療法を実践した。

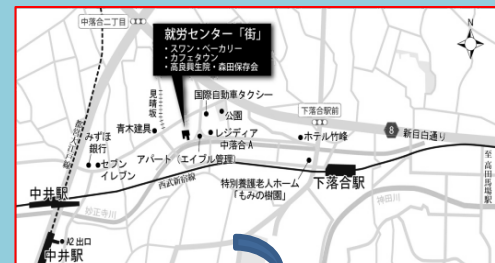
4 正知会とは?

鈴木知準診療所において入院体験した者の勉強会である。毎月、東京で「研究会」と「座談会」を交互に開催している。正馬の「正」と、知準の「知」から名付けた。会長は、畑野文夫氏。

5 保存会の参考資料(裏面)

- ・趣意書
- ・会の事業内容

6 会場案内図(拡大図は裏面に)



裏面へ

高良興生院・森田療法関連資料保存会

「趣意書」

わが国に誕生した世界的に知られる森田療法の創始者である森田正馬先生の弟子として長年にわたり森田療法を実践してこられたのが高良武久先生(東京慈恵会医科大学名誉教授)です。先生が1996年に亡くなられた後、森田療法の実践の場であった高良興生院の跡地の一部が、高田馬場で精神障害者の支援に取り組んできた「かがやき会」に寄贈され、そこに精神障害者の就労センター「街」が建設され2000年より活動が開始されました。

この建物の一部に、高良武久先生のご遺族から寄贈された貴重な図書等の資料を保存し展示する一室を設けることが提案され、高良先生に指導を受けた人たちが中心になり、「高良武久・森田療法関連資料保存会」を組織し、記念室の誕生に至り、その活動を引き継ぐ形で「高良興生院・森田療法関連資料保存会」が、新たにこの場を森田療法の普及と研修の拠点とし、活動を継続してゆくことになりました。

この活動に賛同する方の入会をお願いいたします。(「入会のしおり」から)

※年会費 3,000円

会の事業内容

1. 森田療法、高良興生院に関する書籍、史料、証言等の資料収集、保存、貸出、展示
2. 森田療法および一般の精神保健の普及を目的とした講演会や研修会の開催、情報提供
3. 森田療法の調査研究、学習に役立つ場や機会の提供

